2026 年 10 月 13 日
ダイナミックマッププラットフォーム株式会社

ダイナミックマッププラットフォーム、道路計測で培った実世界データを都市林業へ 北米ウェビナーに登壇

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO:吉村 修一、以下「当社」)のグループ会社である Dynamic Map Platform North America, Inc.(以下「DMP NA」)は、2026 年 10 月 16 日(金)(米国時間: 10 月 15 日(木))に開催されるウェビナー「ArborPro Webinar - Mapping the Urban Forest at Street Level: Mobile LiDAR for Municipalities & Utilities」に登壇します。

本ウェビナーは、自治体やユーティリティ事業者などにおける都市林業(Urban Forestry)をテーマに、モバイル LiDAR による樹木データの取得や活用方法について紹介するものです。DMP NA の Sales Director である Justin Byrd が登壇し、LiDAR の基礎やモバイル LiDAR による道路空間のデータ取得に加え、道路計測で培った実世界データの都市林業分野への活用可能性について紹介します。

近年、自治体やユーティリティ事業者などによる都市林業では、樹木の把握や管理に多くの人的・時間的コストがかかることが課題となっています。

実世界データを活用することで、樹木ごとのデジタル管理に加え、樹高や樹冠径、胸高直径(DBH)の把握、電線や建物など周辺構造物との干渉状況の確認などが可能になります。これにより、従来多くの時間を要していた樹木の調査や台帳整備業務の効率化が期待されるほか、樹木の健康状態の確認や保全計画の策定、周辺インフラとの干渉対応など、より専門性の高い業務に人的リソースを集中することができます。

実世界データを活用した樹木と電線の干渉状況の可視化イメージ

当社は自動運転をはじめとするモビリティ分野向けに、北米を含む世界 26 カ国で道路やその周辺環境の実世界データを継続的に取得・整備しています。こうしたデータ基盤は道路管理やモビリティ用途に加え、道路沿線の樹木管理など新たな分野での活用も期待されています。

また、これまでに蓄積したデータと新たに取得するデータを組み合わせることで、同一エリアにおける樹木の成長や変化を時系列で把握することができます。現在の状態把握に加え、過去からの変化を踏まえた分析や維持管理計画の検討など、都市林業における新たなデータ活用にもつながります。

当社は実世界データを提供するデータサービスプロバイダーとして、都市林業分野におけるさまざまな事業者や自治体の取り組みを支援します。

当社は今後も、道路計測で培ったデータ基盤を生かし、モビリティ分野に加え、都市林業など新たな領域における実世界データ活用を推進してまいります。

＜ウェビナー概要＞

名称	ArborPro Webinar - Mapping the Urban Forest at Street Level: Mobile LiDAR for Municipalities & Utilities
日時	【日本時間】2026 年 10 月 16 日(金)3:00～4:30 【米国時間】2026 年 10 月 15 日(木)11:00～12:30(PST)/ 12:00～13:30(MST)/13:00～14:30(CST)/14:00～15:30(EST)
開催形式	オンライン
登壇者	✓ Dr. Brice Zoungrana(Director of Geospatial Technologies, ArborPro, Inc.) ✓ Micah Kikuchi(General Manager, UPE Resources, Inc.) ✓ Justin Byrd(Sales Director, Dynamic Map Platform North America, Inc.)
主な内容	✓ LiDAR の基礎と活用メリット ✓ モバイル LiDAR による道路レベルでの樹木データ取得 ✓ 点群データから得られる樹木情報 ✓ 自治体・ユーティリティ事業者における活用 ✓ モバイル LiDAR と従来の樹木インベントリ手法の比較
参加費	無料
詳細・参加登録	https://events.teams.microsoft.com/event/f2d0c4c3-d7b2-461c-8eaa-456cf2b2cd52@bcc207e6-c44b-4ba6-8995-7cfd63f78aad

＜ダイナミックマッププラットフォーム株式会社について＞

当社は日本政府によるバックアップのもと、国内自動車メーカー10 社等の出資により設立されました。日本をヘッドクオーターに、北米・欧州・中東・韓国に拠点を構え、現在 26 ヶ国で事業を展開。自動運転や先進運転支援システム(ADAS)をはじめ、シミュレーション環境構築、インフラ管理、除雪支援など、幅広い用途に向けて高精度 3 次元データを提供しています。

「Modeling the Earth」＝地球のデジタル化をビジョンに、高精度 3 次元データのプラットフォーマーとして、様々な産業分野におけるイノベーションを共創します。

設立: 2016 年 6 月
本社: 東京都渋谷区
代表者: 吉村 修一
事業内容: 自動運転・ADAS をはじめ多様な産業を対象とした高精度 3 次元データの提供
公式サイト: https://www.dynamic-maps.co.jp/
公式 X: https://x.com/dynamic_maps

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
ダイナミックマッププラットフォーム株式会社　広報課: 野村
〒150-0002　東京都渋谷区渋谷 2-12-4　ネクストサイト渋谷ビル 12 階
電話: 080-7706-3819　Mail: Nomura.Eriko@dynamic-maps.co.jp